

台湾経済産業の概況及び動向

中華民国對外貿易發展協會
台灣貿易センター
林 淑惠 2024/11/8



自己紹介



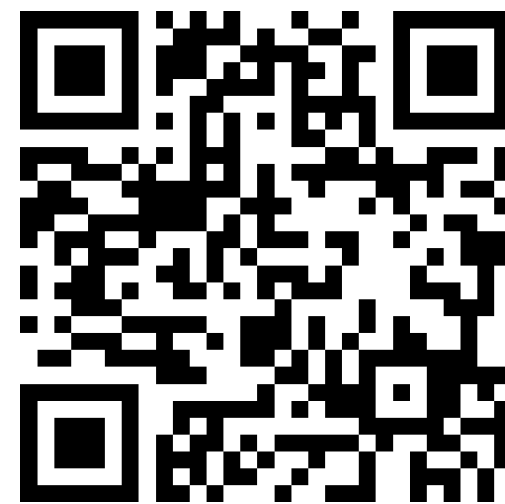
- 1988年 淡江大学大学院日本研究所 卒業
- 1992年 中華民國對外貿易發展協會 (TAITRA) 國際企業人材養成班(日語組) 卒業
- 1985年 欣大出版社 職員
- 1988年 永漢日本語教室 教師
- 1992年 中華民國對外貿易發展協會 職員
- 2003年 台湾貿易センター大阪事務所 課長
- 2009年 上海万博台湾パビリオン 副館長
- 2011年 中華民國對外貿易發展協會 組長
- 2013年 台湾貿易センター福岡事務所 所長
- 2017年 中華民國對外貿易發展協會 顧問
- 2018年 中華民國對外貿易發展協會 副主任
MEET TAIWAN MICE専門オフィス 副主任

目次

- 台湾、どんなところ？
- 台湾基礎データと経済状況
- 注目される産業
- 台日連携
- 台湾貿易センター
- Summary



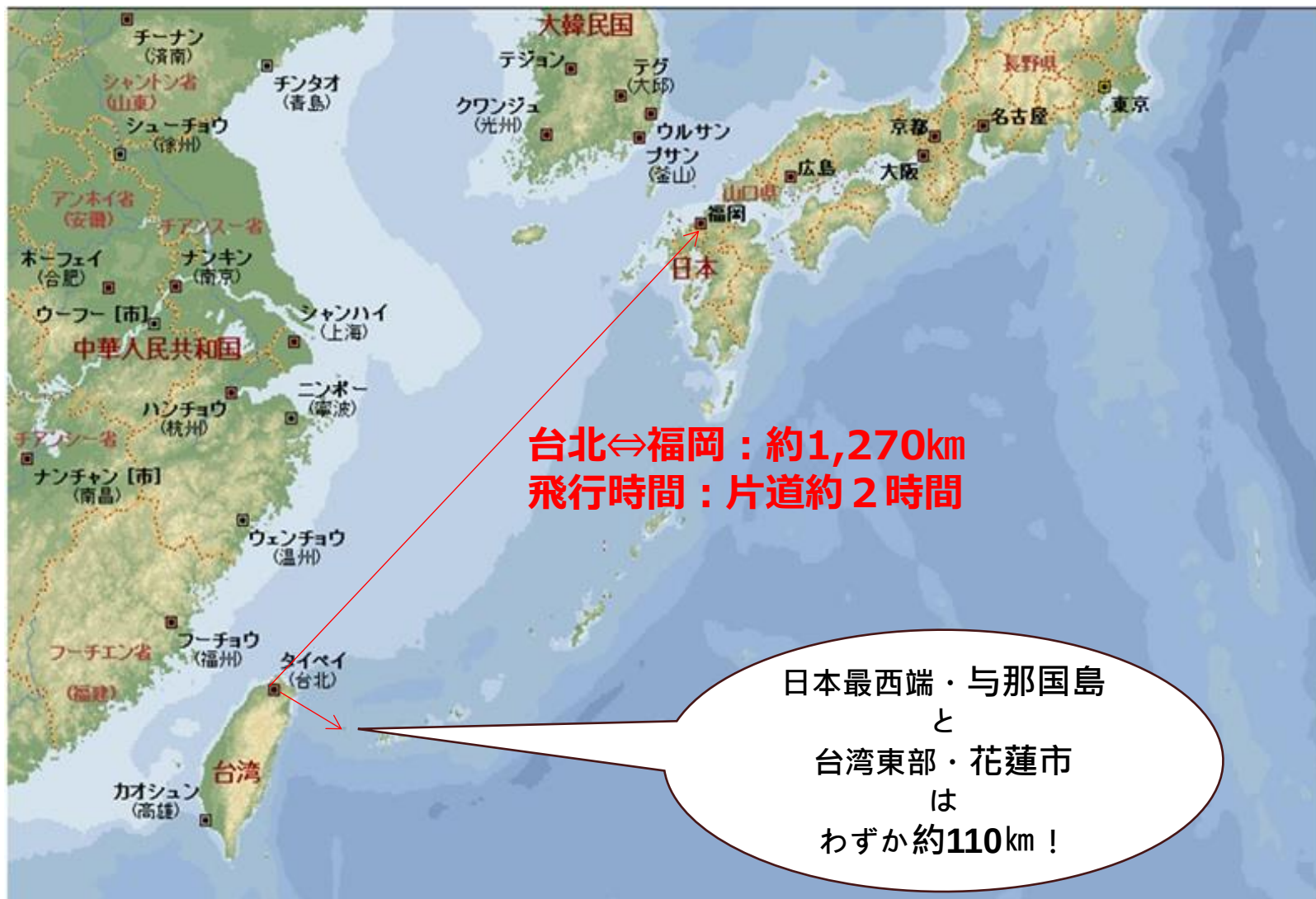
台湾、どんなところ？



台湾|九份

台湾、どんなところ？

台湾ってどこにあるの？



台湾、どんなところ？

福岡から台湾に行くには？



チャイナエアライン（中華航空）

台湾系



エバー航空（長栄航空）

台湾系



スターラックス

台湾系



Tiger Air（台灣虎航）

台湾系

台湾の歴史と日本

歴史背景：1895年～1945年までの50年間、日本の植民地だった



日清戦争（1894年～1895年）
→日本が清国に勝利
山口県下関にて講和条約「下関条約」が締結

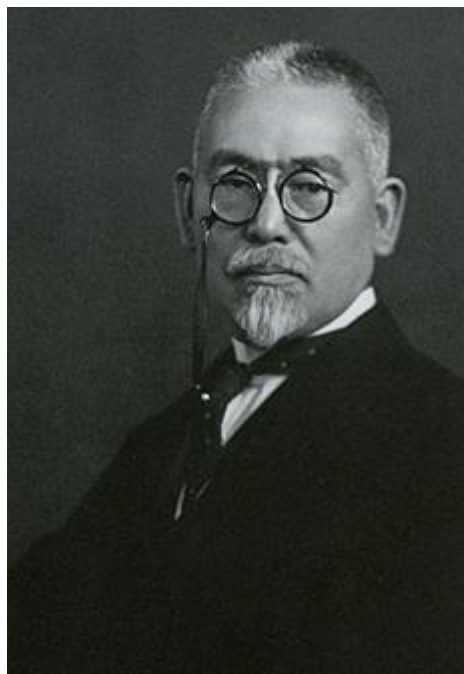
遼東半島、**台湾全島**、**澎湖諸島**が日本に割譲される
（その後、遼東半島はロシア・フランス・ドイツの
三国干渉により清国に返還）



1945年までの50年間、日本が台湾を統治

台湾、どんなところ？

台湾の歴史と日本

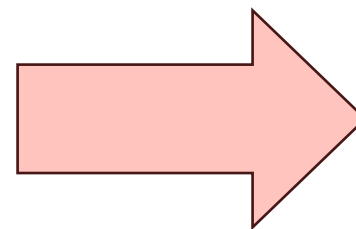


後藤新平（ごとう しんぺい）

台湾総督府民政長官（1898年3月-1906年12月）

台湾の近代化を積極的に推進

- 土地
- 人口
- 慣習
- 医療
- 衛生
- 交通



インフラ整備



台湾、どんなところ？

台湾の歴史と日本



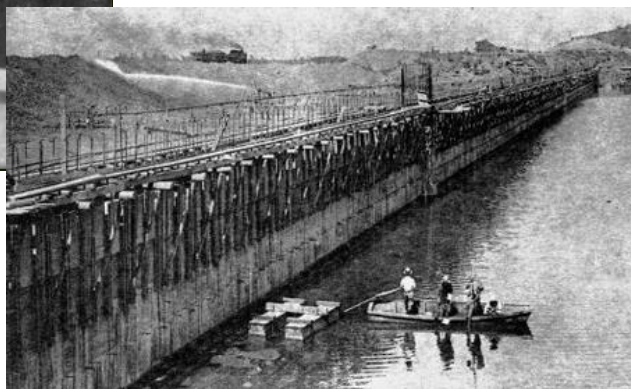
八田與一（はった よいち）

1886年2月21日-1942年5月8日

日本の水利技術者。日本統治時代の台湾で

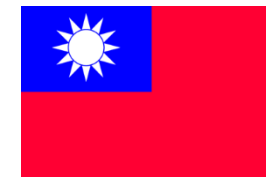
「烏山頭ダム」を建設。台湾の農業水利事業に大きな貢献をした。

2011年5月8日（八田の命日）に「八田與一記念公園」が完成。現在でも毎年5月8日には慰霊祭が盛大に行われている。



台湾、どんなところ？

台湾で使われている言語



大家好!
(皆さんこんにちは!)

標準中国語（繁体字）
台湾の公用語

客家語
台湾の約12%を占める
客家（はっか）系住民が
使用

台湾語（閩南語）
台湾の約75%が使用
特に南部で使われる

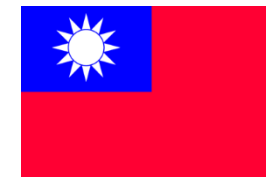
各種先住民言語
16民族がそれぞれの
言語を使用



日本語：半世紀に及ぶ日本植民統治の影響から、
年配の台湾人の多くが流暢な日本語を話す。
若者の日本語学習者も多い。

台灣、どんなところ？

繁体字中国語とは？



臺灣

國語

選舉

長崎大學

牙齒

福岡縣

體育

出發

數學

馬來西亞

快樂

計畫

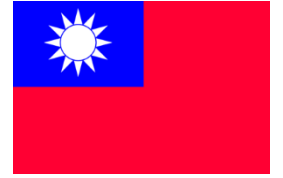
黑熊

戀愛



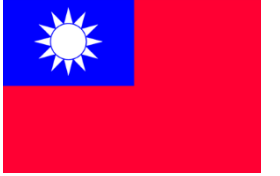
台湾、どんなところ？

豊富なグルメ



台湾、どんなところ？

豊かな自然



タロコ溪谷



日月潭 (サン・ムーン・レイク)

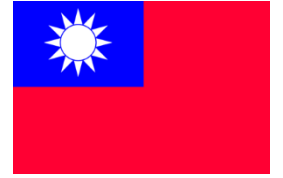


花東縦谷 (かとうじゅうこく)



台湾、どんなところ？

多様な文化



ランタン（天燈）フェスティバル



温泉



原住民文化



台湾、どんなところ？

数々の歴史的建築物

西門紅樓



安平古堡



林百貨店



龍山寺



台湾、どんなところ？

質の高い製品



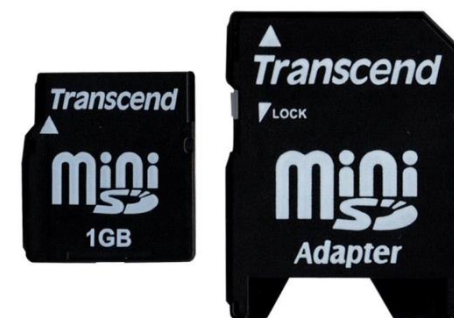
卡娜赫拉的小動物 × 備份豆腐
Kanahei's Small animals × Qubii Duo



Made for
iPhone | iPad

Works with
android

USB-C



台湾、どんなところ？

2016年5月20日中華民国初の女性総統蔡英文が誕生
2024年5月20日頼清徳総統就任

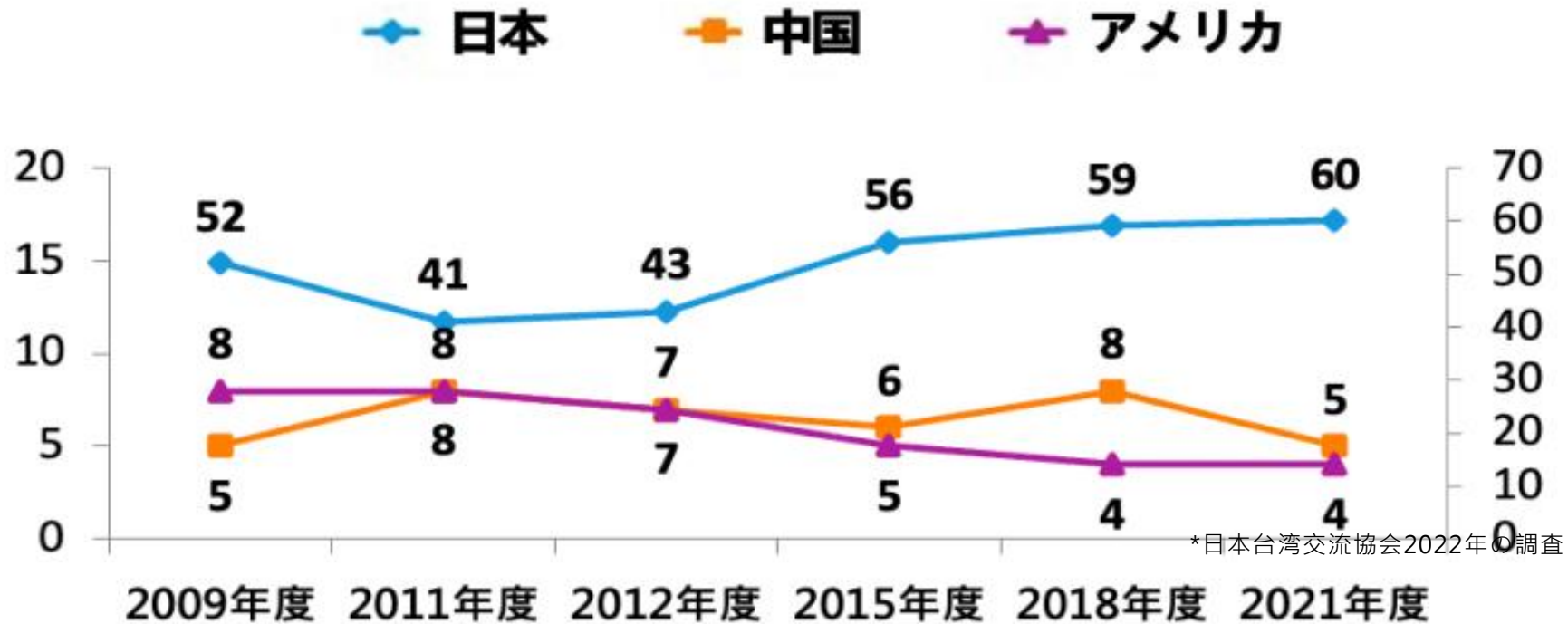


台湾、どんなところ？

親日的な隣国

“

台湾を除き、最も好きな国上位三か国 | 2009～2021年度



”

台湾、どんなところ？

苦しい時に助け合う

2011: 東日本大震災の際、台湾は国別で最大規模の義援金200億円超を被災地に送った。

2022: 中国が台湾産パイナップルの輸入を禁止した際、故・安倍元首相が率先して台湾を支持。

2021: 日本政府による台湾へのワクチン供与は累計6回で420万回分。

2023: 台湾国慶節で用意した料理の食材として東北地方の水産品を使う。

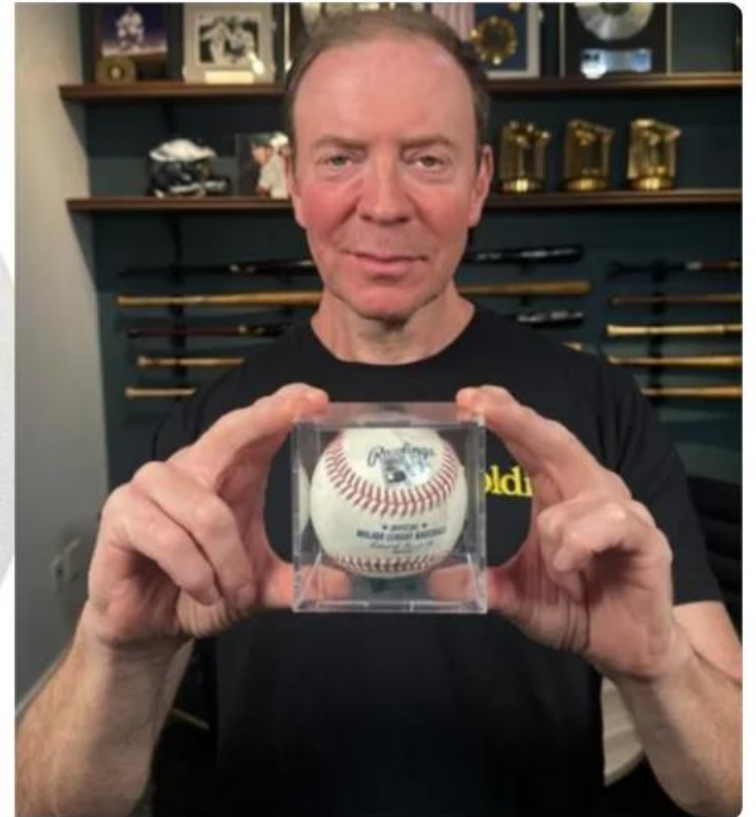
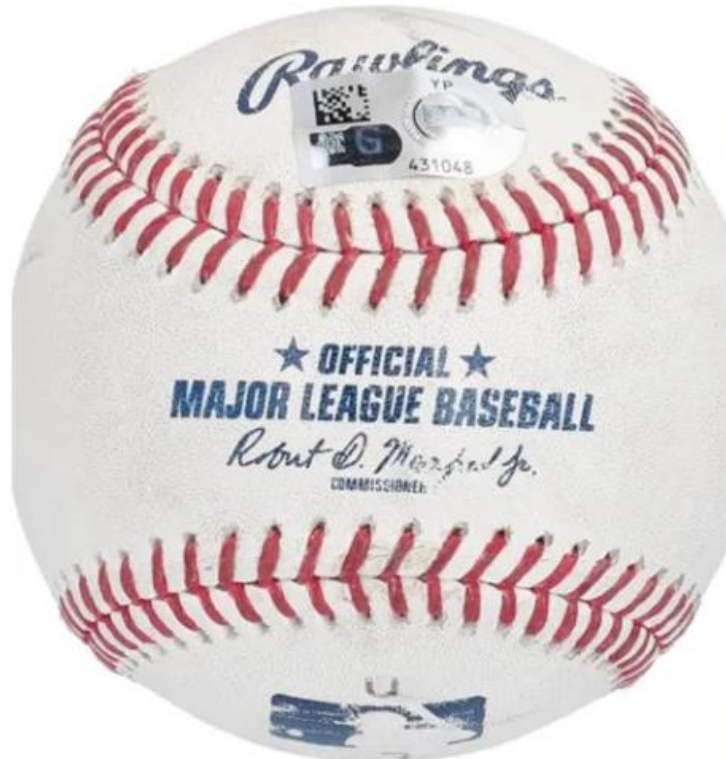
台日がお互いに
助け合う

「善の循環」。

台湾、どんなところ？

大谷翔平50号ホームランボールのオークション
あらゆるスポーツのあらゆるボールにおける最高額

台湾企業“優式資本（UC CAPITAL”が入札、入札額が439万2,000ドル

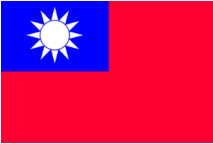


台湾基礎データと 経済状況



台湾基礎データ



国号	中華民國 (Republic of China)
国旗	 
首都	台北市 (約250万人)
主要都市	新北市 (約405万人) 台中市 (約285万人) 高雄市 (約273万人) 桃園市 (約233万人) 台南市 (約186万人) (福岡市: 約166万人)
面積	3万6,197km ² (世界137位) (九州: 4万2,194km ²)
人口	2,342万人 (世界57位)
言語	標準中国語 (繁体字)、 台湾語 (閩南語)、客家語、 各種先住民言語
通貨	ニュー台湾ドル (NTD) 1NTD ≒ 4.78円 (2024年10月)



面積	36,197km ² (世界137位) 比較：オランダ (37,354km ²) 日本 (377,930km ²)
人口(2024.9)	2,342万人(世界57位) 比較：九州7県 (1,274万人)
GDP(2023)	7,5567億米ドル (世界22位)
一人当たり GDP(2023)	32,404米ドル (名目) (世界40位) 73,344米ドル (購買力平価) (世界14位)
経済成長率	2012年：2.06% 2013年：2.20% 2014年：3.92% 2015年：0.75% 2016年：1.51% 2017年：3.31% 2018年：2.75% 2019年：2.71% 2020年：3.36% 2021年：6.62% 2022年：2.59% 2023年：1.28%
外貨準備高	5,733億米ドル (2024年8月) (世界6位)
輸出額(2023)	4,324億米ドル (世界19位) (2022年比成長率-9%)
輸入額(2023)	3,517億米ドル (世界19位) (2022年比成長率-17%)

経済状況

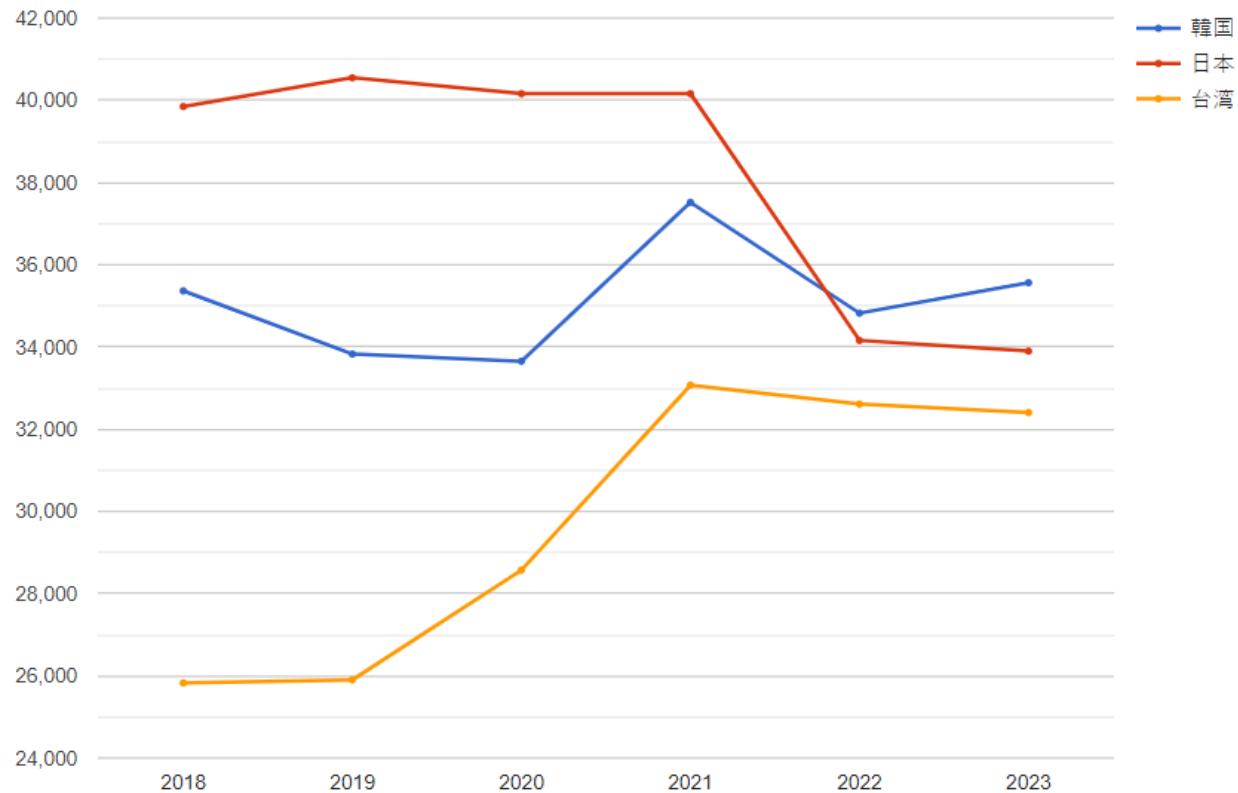
1人当たりのGDP

1人当たり名目GDP（IMF統計）

単位：US\$ 出典：IMF データ更新日：2024年10月28日（年度更新日2024年4月19日）

統計の解説を表示

【資料：GLOBAL NOTE 出典：IMF】



2023年 1人当たり名目GDP（IMF統計）

順位	国名	単位：US\$	注
1	 ルクセンブルク	129,810	
2	 アイルランド	103,466	
3	 スイス	101,510	
4	 ノルウェー	87,703	
5	 シンガポール	84,734	
6	 アイスランド	83,485	
34	 日本	33,899	
35	 スペイン	33,896	
36	 ブルネイ	33,577	
37	 クウェート	33,321	
38	 スロベニア	32,673	
39	 サウジアラビア	32,530	
40	 台湾	32,404	

台湾の貿易相手国構成比

<2023年貿易概況>

- ◆台湾の貿易総額：7,840億米ドル
- ◆日本との貿易：757.8億米ドル
(シェア9.7%)

2023年：台湾にとって日本は
第3位の貿易相手国

順位	貿易相手	貿易額（億米ドル）	比重（%）
1	中国	1,659.6	21.2
2	アメリカ	1,171.2	14.9
3	日本	757.8	9.7
4	香港	580.0	7.4
5	韓国	466.1	5.9
6	シンガポール	392.6	5.0
7	マレーシア	248.5	3.2
8	オーストラリア	231.5	3.0
9	ドイツ	220.4	2.8
10	オランダ	203.9	2.6

台湾の輸出相手国構成比

<2023年輸出概況>

- ◆台湾の輸出総額：4,324億米ドル
- ◆日本への輸出：314.3億米ドル
(シェア7.3%)

2023年：台湾にとって日本は
第4位の輸出相手国

順位	輸出相手	輸出額（億米ドル）	比重（%）
1	中国	957.3	22.1
2	アメリカ	762.3	17.6
3	香港	565.1	13.1
4	日本	314.3	7.3
5	シンガポール	297.4	6.9
6	韓国	182.0	4.3
7	マレーシア	151.7	3.5
8	オランダ	129.3	3.0
9	ベトナム	117.3	2.7
10	タイ	108.6	2.5

資料出所：台湾經濟部国際貿易署

台湾の輸入相手国構成比

<2023年輸入概況>

- ◆台湾の輸入総額 : 3,517億米ドル
- ◆日本からの輸入 : 443.4億米ドル
(シェア12.6%)

2023年 : 台湾にとって日本は
第2位の輸入相手国

順位	輸入相手	輸入額 (億米ドル)	比重 (%)
1	中国	702.3	20.0
2	日本	443.5	12.6
3	アメリカ	408.8	11.6
4	韓国	284.42	8.1
5	オーストラリア	173.5	4.9
6	ドイツ	139.0	4.0
7	マレーシア	96.9	2.8
8	シンガポール	95.2	2.7
9	サウジアラビア	91.4	2.6
10	オランダ	74.7	2.1

経済状況

主な貿易品目

日本への輸出

2023年輸出額：314.3億米ドル
(前年比-6.47%)

主な輸出品目	百万米ドル
機械類及び電気機器	21,570
基本金属及びその製品	2,512
プラスチック及びゴム並びにこれらの製品	1,683
化学品	1,429
精密機器、時計、楽器	1,059
その他	577
車両、航空機、船舶及び輸送機器関連品	484

日本からの輸入

2023年輸入額：443.4億米ドル
(前年比-18.82%)

主な輸入品目	百万米ドル
機械類及び電気機器	19,148
化学工業の生産品	7,009
基本金属及びその製品	4,534
車両、航空機、船舶及び輸送機器関連品	3,765
プラスチック及びゴム並びにこれらの製品	2,542
真珠、貴石、半貴石、貴金属及び貴金属を張った金属並びにその製品	1,215
非金属及びその製品	815

資料出所：台湾財政部統計處

2024年の国際競争力（IMD）ランキング



順位	国名称	単位: 指数	前年順位	地域
1位	シンガポール	100	1	アジア
2位	スイス	97.55	8	ヨーロッパ
3位	デンマーク	97.07	4	ヨーロッパ
4位	アイルランド	91.86	6	ヨーロッパ
5位	香港	91.49	2	アジア
6位	スウェーデン	90.30	9	ヨーロッパ
7位	アラブ首長国連邦	89.75	11	中東
8位	台湾	88.50	13	アジア
9位	オランダ	86.94	5	ヨーロッパ
10位	ノルウェー	86.22	3	ヨーロッパ
38位	日本	64.96	35	アジア

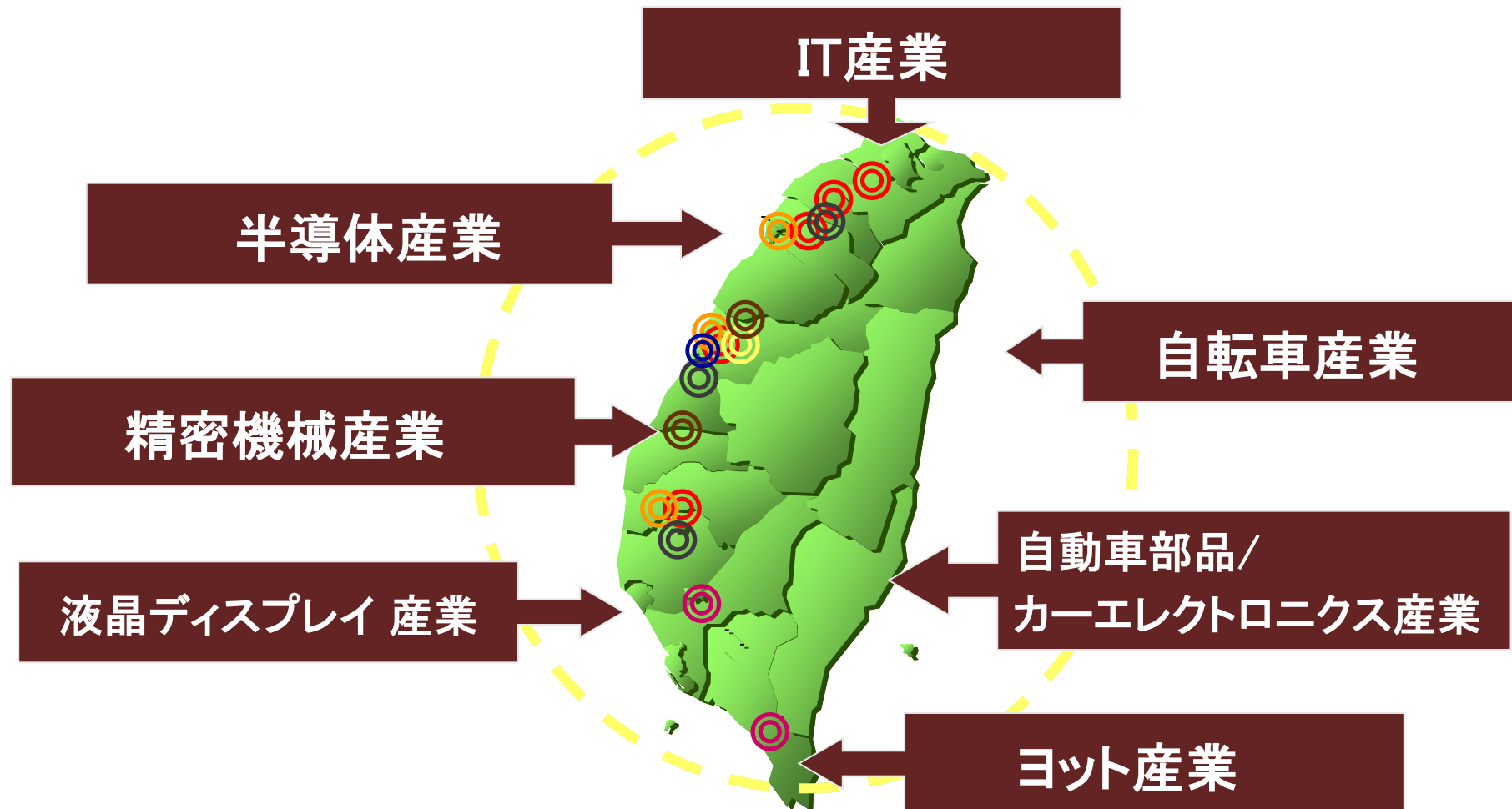
出典：IMD「The 2024 IMD World Competitiveness Ranking」

対象国: 67ヶ国

国際競争力を「企業にとってのビジネス環境」と定義している。

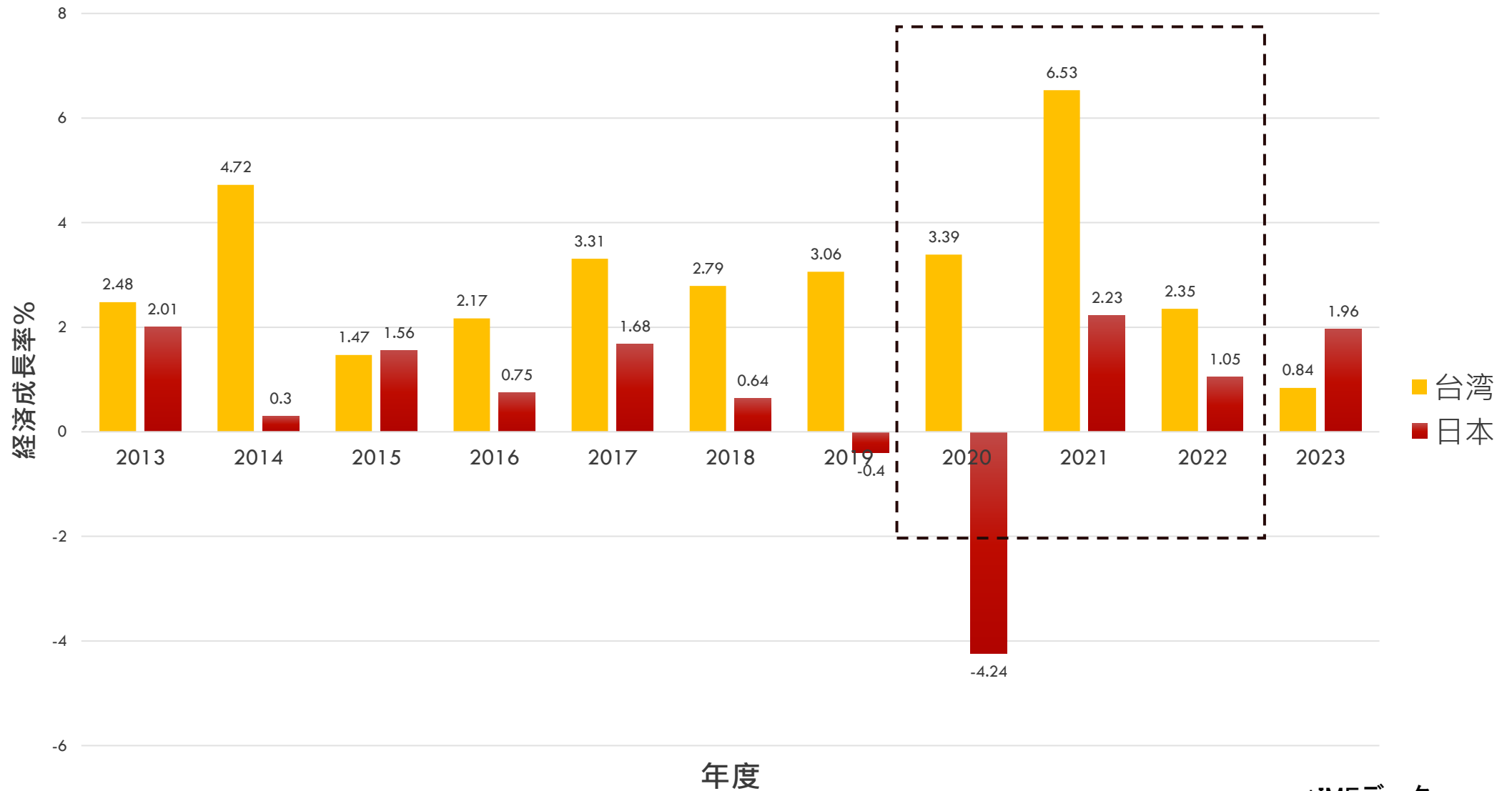
経済状況・財政政策・ビジネスの効率性・インフラなどの項目で調査される。

台湾の産業クラスター分布



経済状況

経済成長率

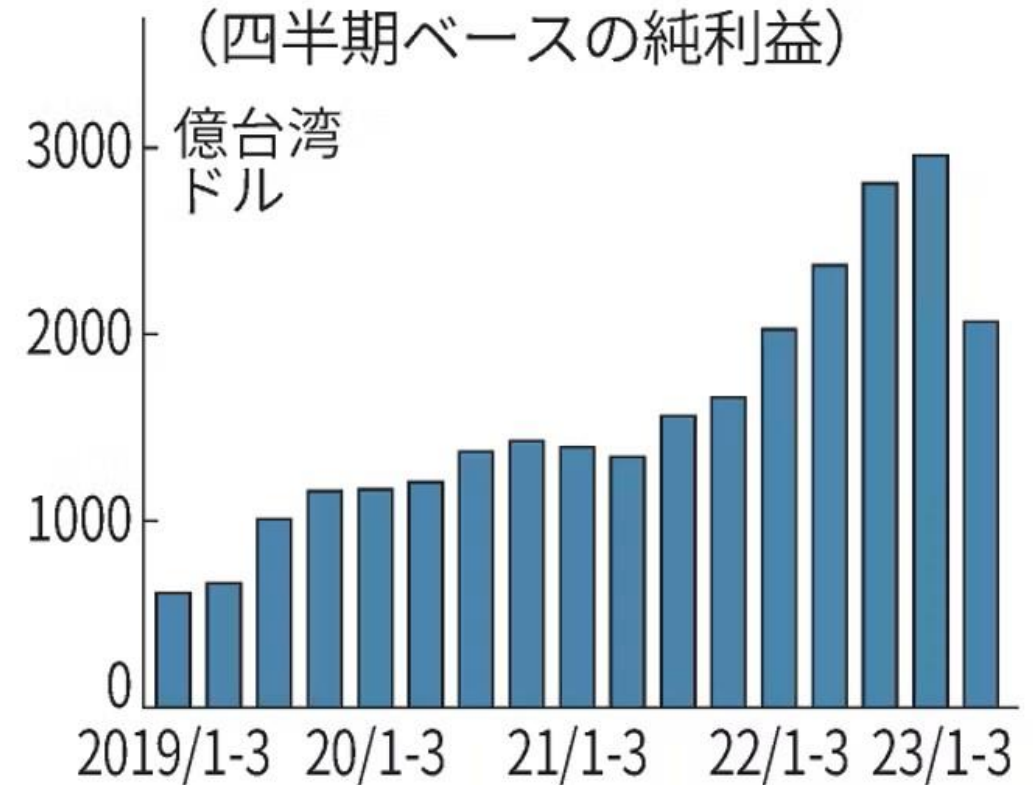


*IMFデータ

2023年経済成長率が低下

1. もともとのベースがあった
2. 半導体の需要はコロナの終息により下落
3. 中国の景気が停滞（台湾の1番目の貿易相手）
4. サプライチェーンは中国からASEAN、メキシコなどに移転しているが、集計の問題で反映されていない

TSMCの業績拡大に急ブレーキ



(注) 1台湾ドル=約4.4円

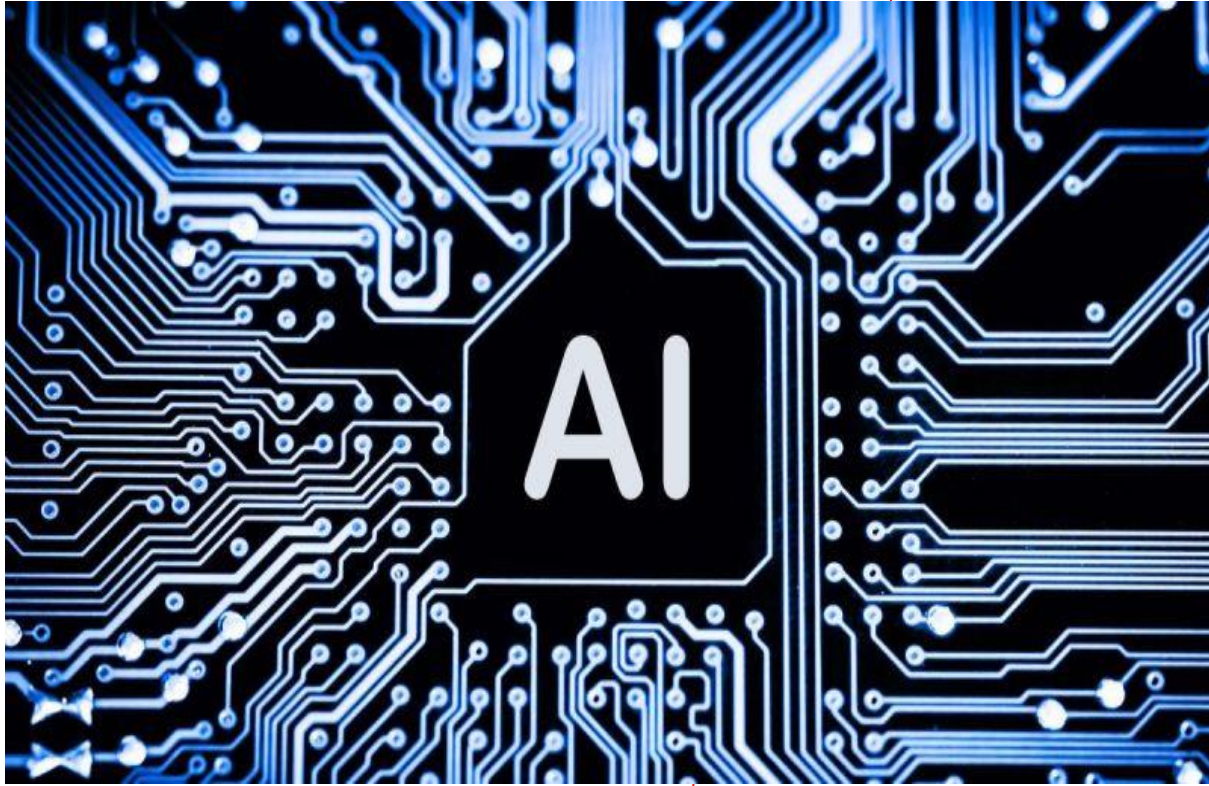
*日本経済新聞

經濟成長率、2024年が回復



*IMFデータ

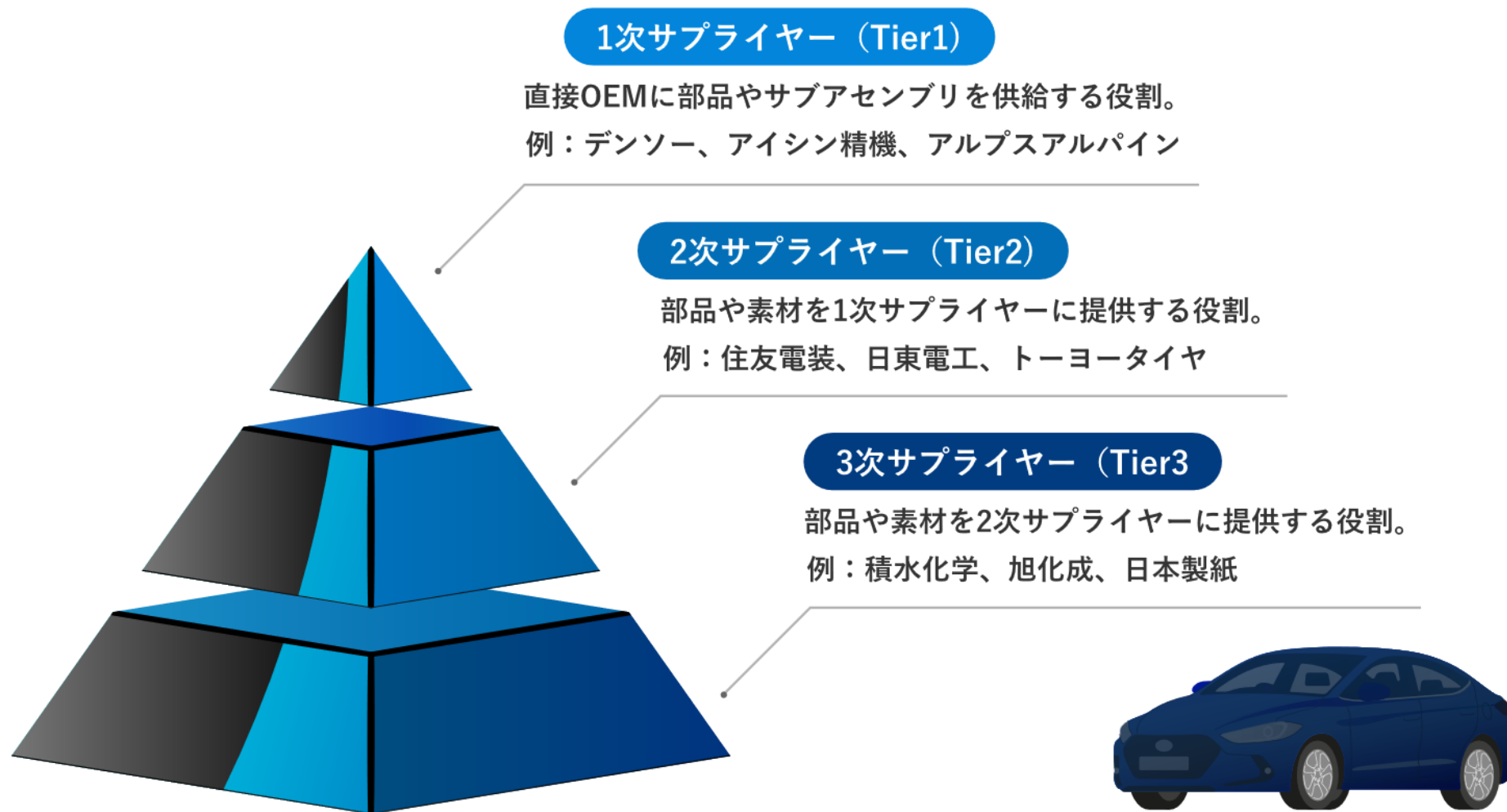
注目される産業



- EV
- AI
- 半導体
- 軍事産業
- 安全管理
- 次世代通信

賴總統：五大信賴産業を發展し、日が落ちない經濟国になるように。

従来の自動車産業のピラミッド構造



「テスラの原点が台湾にある」

2008年には、テスラは新北市林口区に工場を設置し、同年中に最初のテスラ電気自動車「ロードスター」を生産した。この車両の25%は台湾の自動車部品メーカーが製造したもので、モーターやモーターとバッテリーを接続する電子制御システムなども含まれている。

台湾には、EVで最も重要な電池・電機・電子制御の「三電」関連部品や車体設計などを手掛ける企業が存在し、EVサプライチェーンは充実している。テスラは台湾から撤退した後も、約75%の部品が台湾から供給されている。



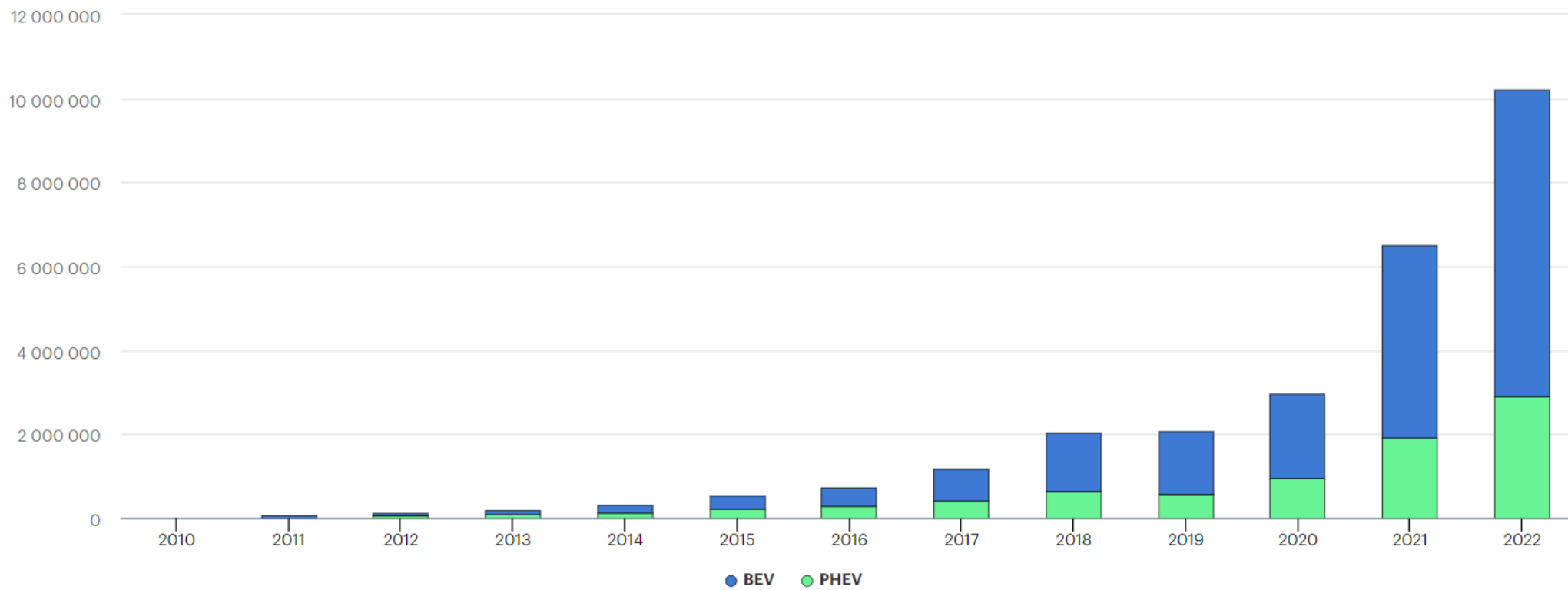
初代のテスラのロードスター

注目される産業

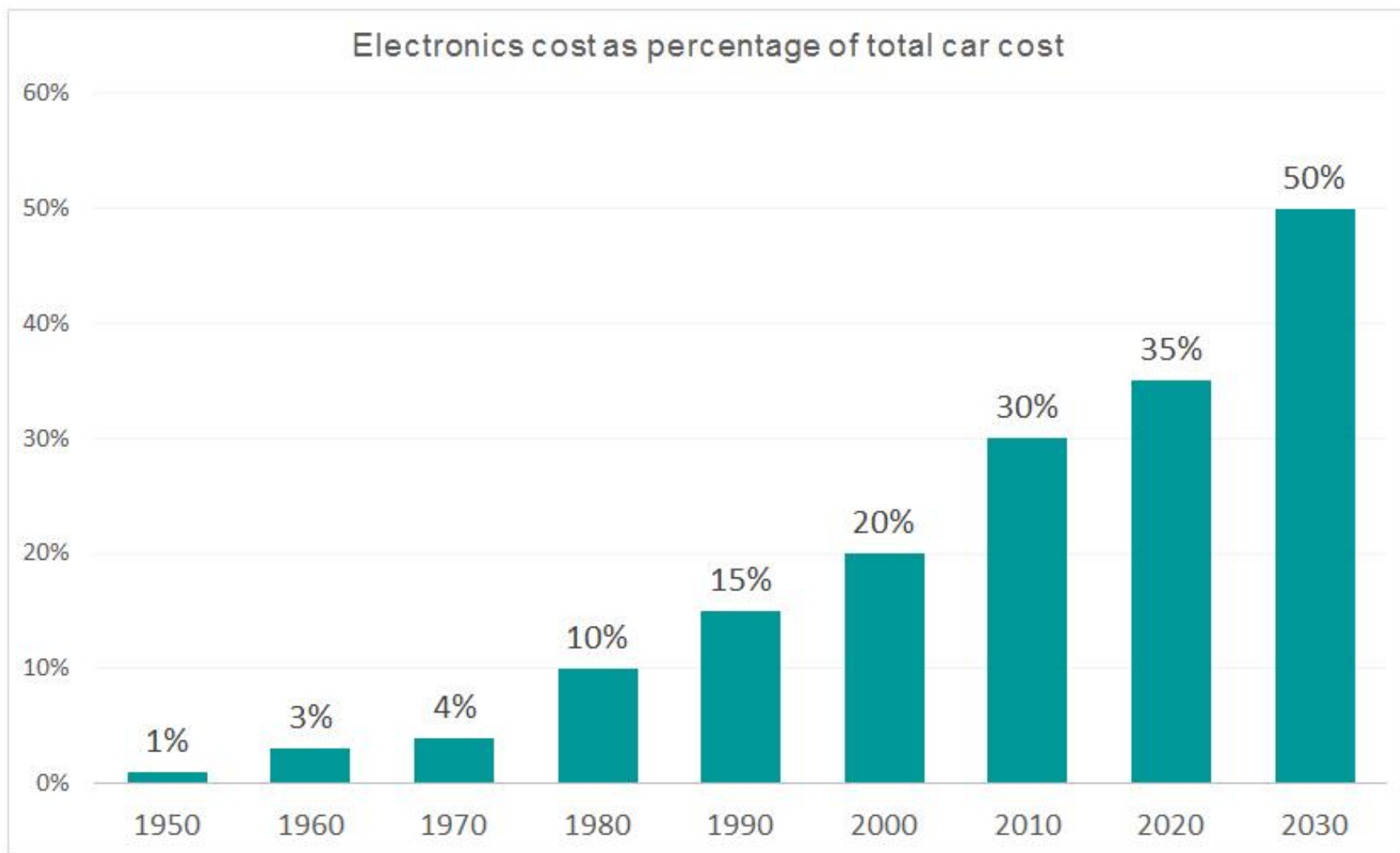
EV

EV sales, cars, World, 2010-2022

Vehicles



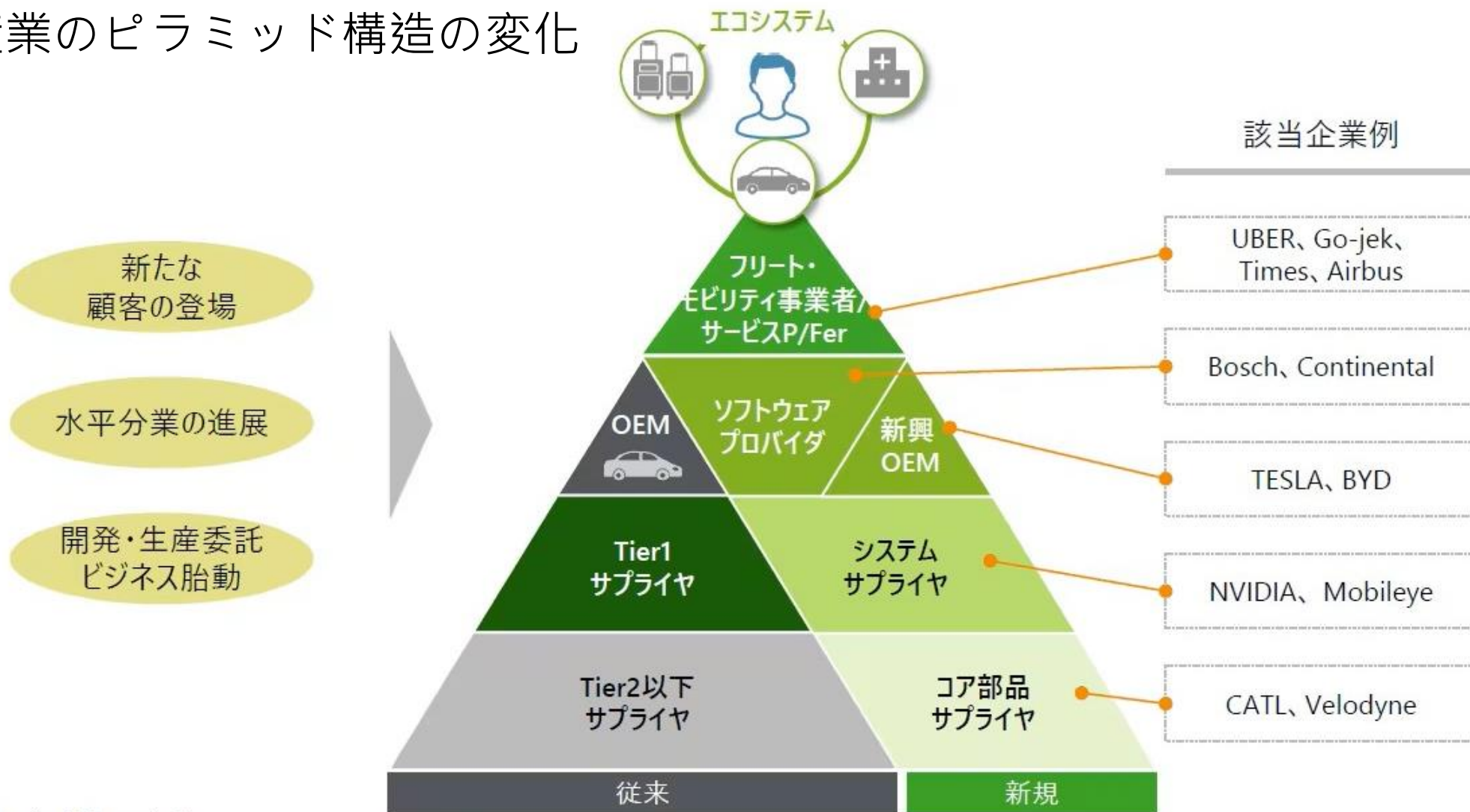
*Global EV Outlook 2023



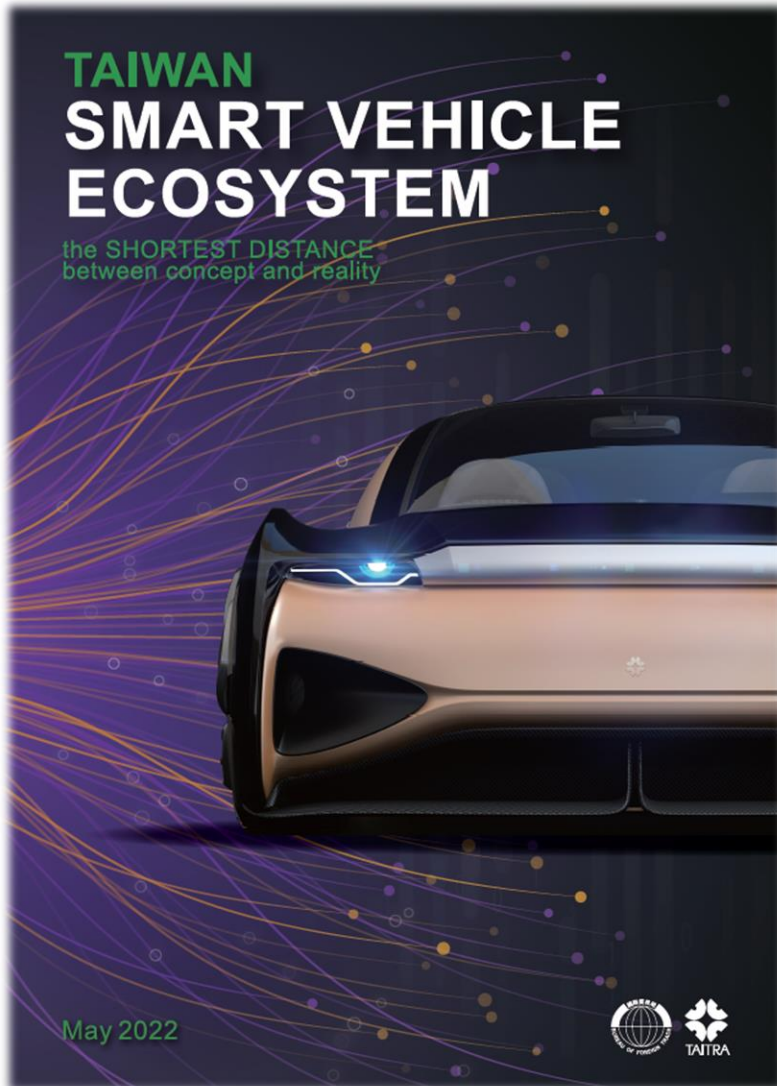
注目される産業

EV

自動車産業のピラミッド構造の変化



出典：デロイト トーマツ作成



Passenger Car

Foxtron Vehicle Technologies Co., Ltd.

鴻華先進科技股份有限公司

<https://www.mih-ev.org/en/index/>

A joint venture between Foxconn and Yulong. Foxtron established an Open EV Platform Alliance called MIH. This alliance provides hardware and software resources to develop autonomous driving, smart cockpit, and power systems.

Intending to reduce cost and shorten lead time in EV development, MIH Alliance now has more than one thousand partners, including AWS, CarOTA, DANA, and EATON. The platform provides 1) modularized and customizable systems, 2) unibody lightweight chassis, 3) stable electrical/electronic architecture (EEA), and 4) autonomous driving technology.

Foxtron unveiled its first electric vehicle prototypes—Model C, Model E, and Model T—in 2021.



01

Passenger Car

Yulon Motor Co., Ltd.

裕隆汽車製造股份有限公司

www.yulon-motor.com.tw/en/

The largest Taiwanese automaker, known for building Nissan models under license and marketing the Luxgen car brand. In response to the market demand for EV, it provides services such as battery manufacturing, battery system testing and EV motor testing. Furthermore, Yulon has teamed up with Foxconn for the MIH Open Platform Alliance, a platform that would empower EV manufacturers and developers to flourish in the EV market.



02

Certification/ CG6011(2017)



Passenger Car

China Motor Corporation

中華汽車工業股份有限公司

<https://www.cmc-motor.com/>

Provides the electrified commercial car of the e-Verica model was the only e-bus model in Taiwan.



Partnership/ Daimler, Renault-Nissan-Mitsubishi

Certification/ ISO14001

01

eEasy Technology Co., Ltd.

鉅智新能源科技有限公司

www.evbus.com.tw

Providing over 70 electric bus (12 meter) for local government and the bus (6 meter) for tourism transportation. In addition, eEasy also offers the total charging solution.



Partnership/ G-Bus



02

Kaison Green Energy Technology Co., Ltd.

凱勝綠能科技股份有限公司

www.tw-kget.com

Having made up over 150 electric buses (12 meter) to four city bus service providers in Taiwan, Kaison was known as Taiwan's BYD. Kaison has the capacity to produce 1,000 e-buses annually.



03

Master Transportation Bus Manufacturing Ltd.

成運汽車製造股份有限公司

sincerebus.com.tw/ebus

Cooperating with Kuo-Kuang, the intercity public bus service provider, to transform the ICE bus to e-bus, Master has the capacity of producing 700 buses annually.



Partnership/ Kuo-Kuang Motor

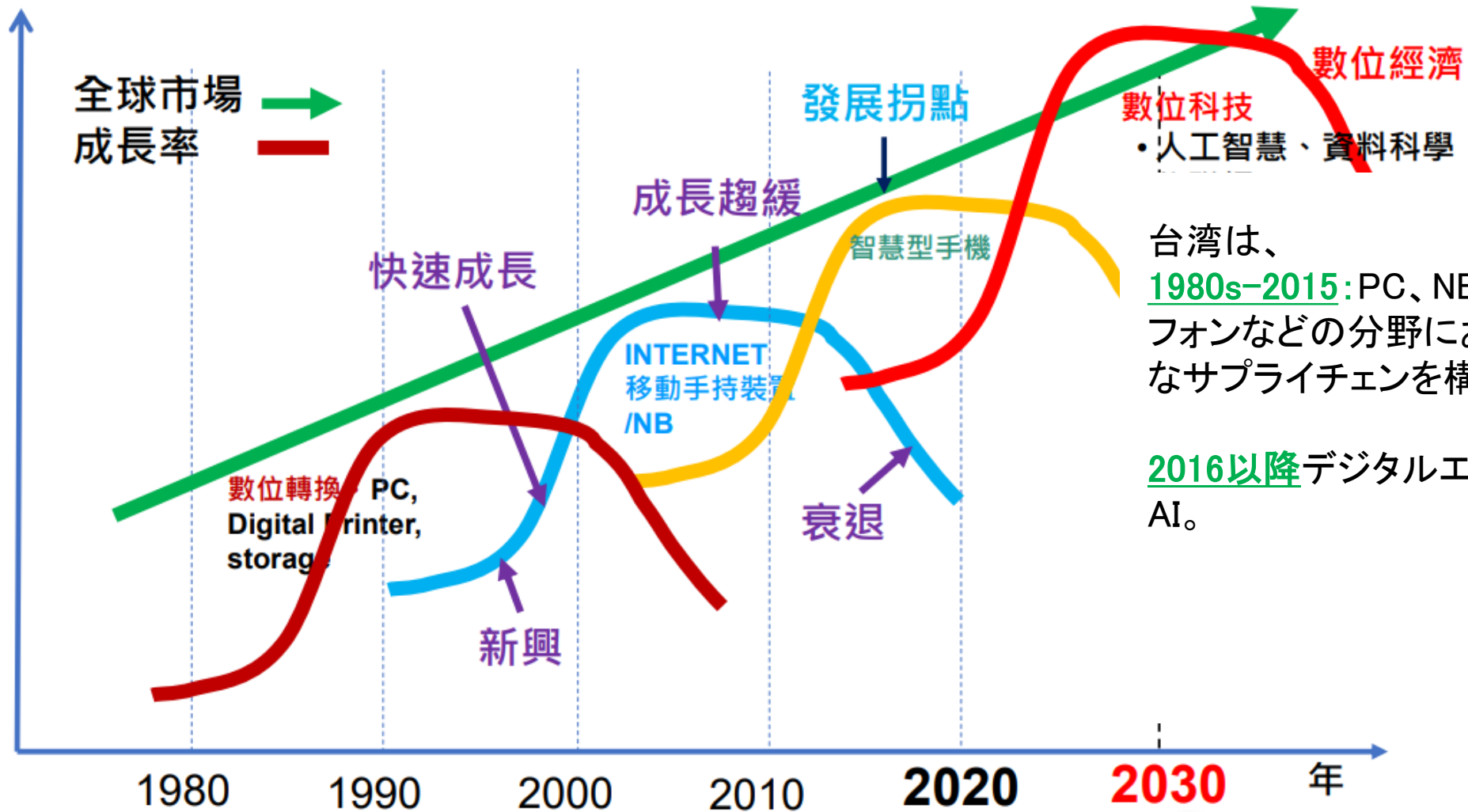
300軒以上のEVサプライヤーを収録!



アジア初
電動自動車に特化した展示会

注目される産業

AI

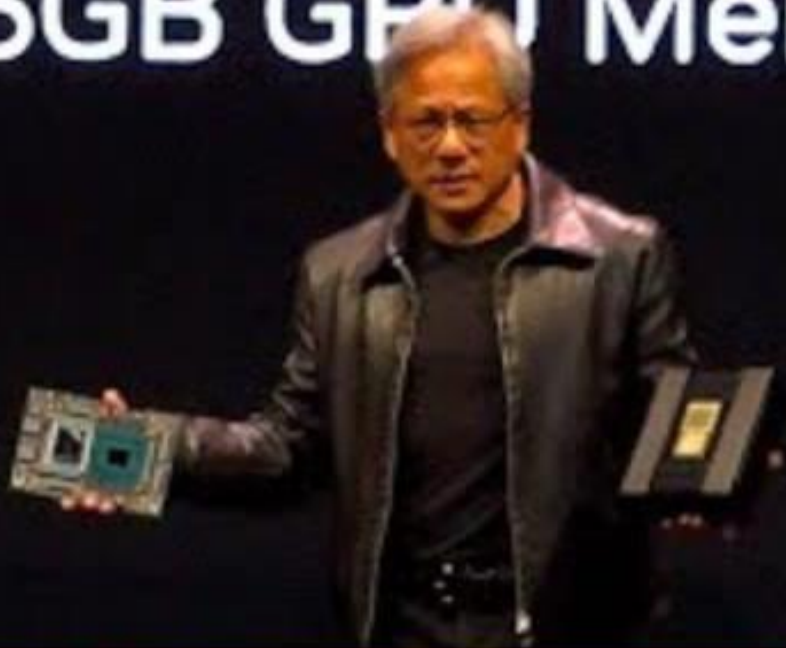


台湾は、
1980s-2015: PC、NB、ネット通信、スマートフォンなどの分野において、国際的且つ完全なサプライチェーンを構築。

2016以降 デジタルエコノミー関連産業、特にAI。

*ITRI

| 576GB GPU Memory



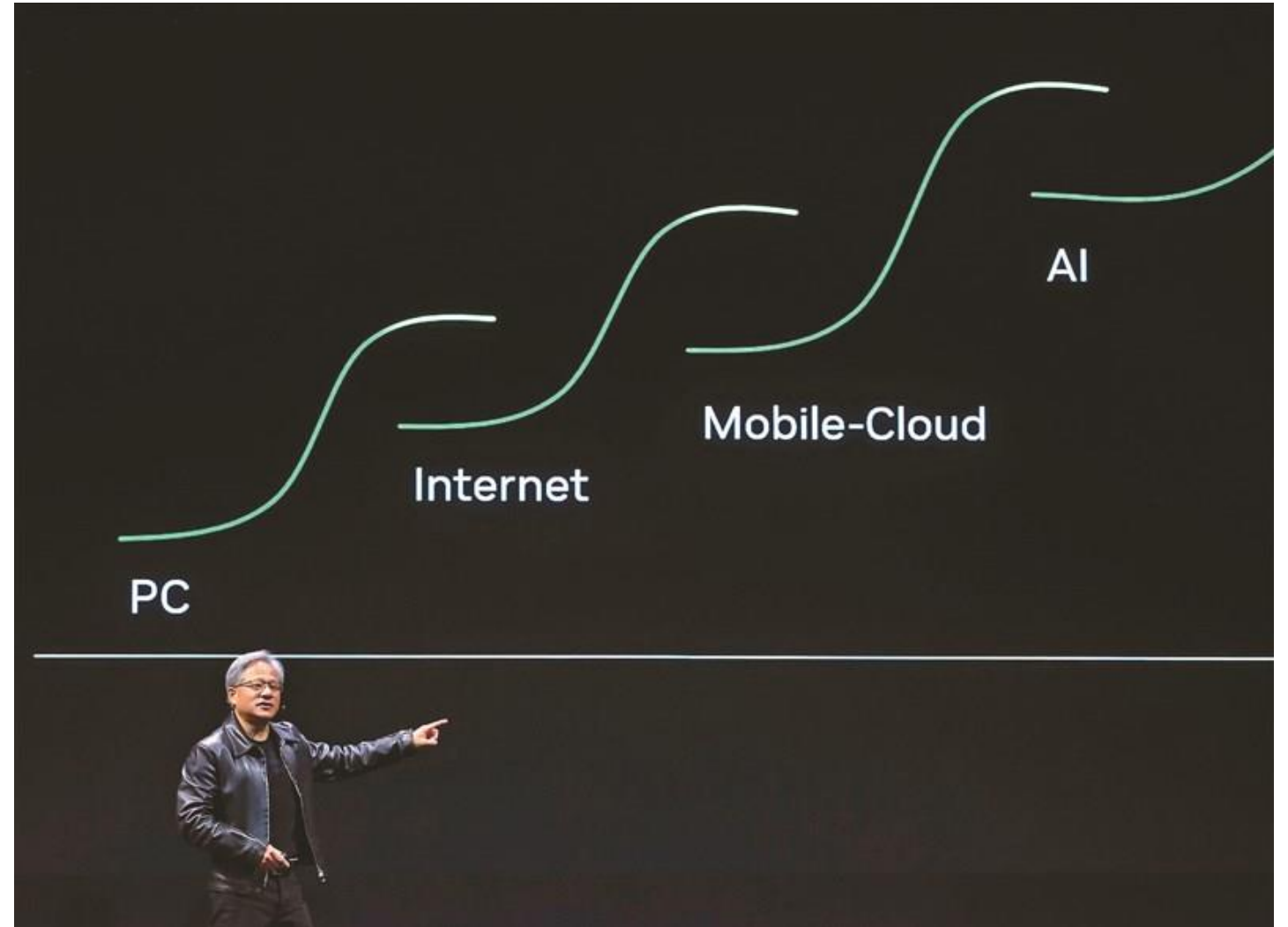
輝達黃仁勳化身業務「買越多省愈多」

揪觀眾與AI作曲合唱

注目される産業

AI

世界のサーバー市場は約1400万台。AIサーバーはまだ開発の初期段階にあるものの成長が見込まれる市場で、関連サプライチェーンの80%以上は台湾の産業界によるものだ。台湾のAI関連機器の出荷は、今後「黄金の10年」を迎える。



巨擘齊聚台北

稍後觀看 分享



輝達執行長
黃仁勳



超微執行長
蘇姿丰



高通總裁
Cristiano Amon



英特爾執行長
Pat Gelsinger



美超微執行長
梁見後

5巨頭來台

台日連携

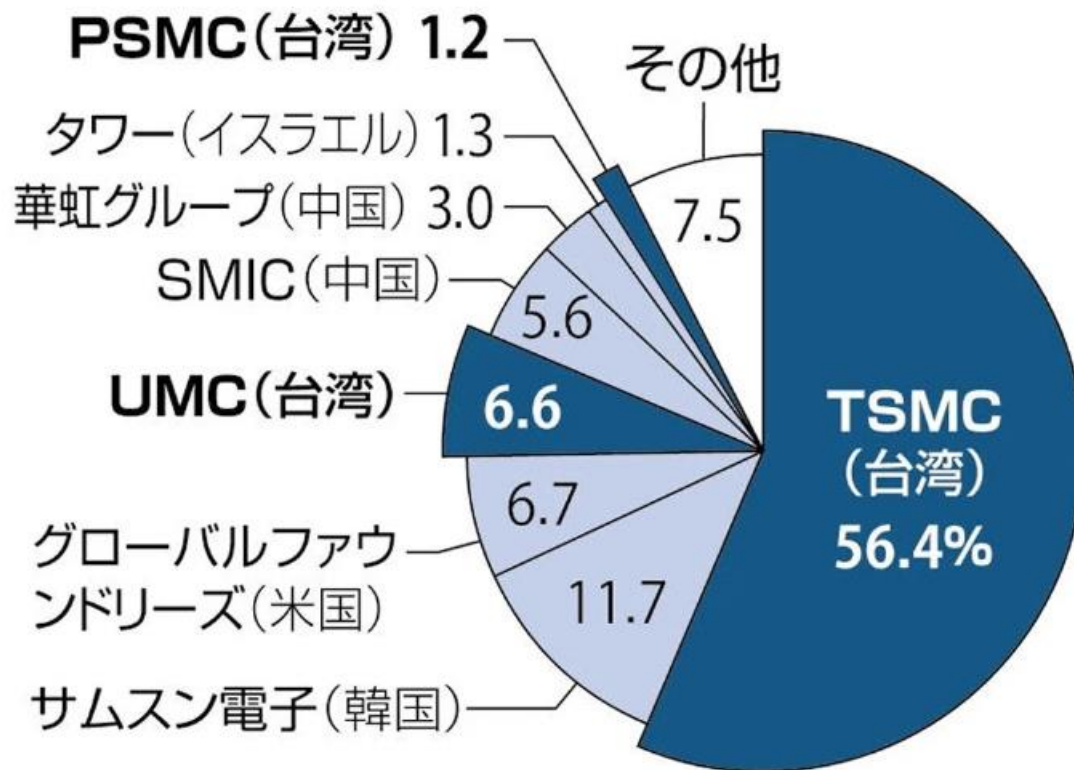
- TSMC
- 台日第三国市場共同開発



TSMC

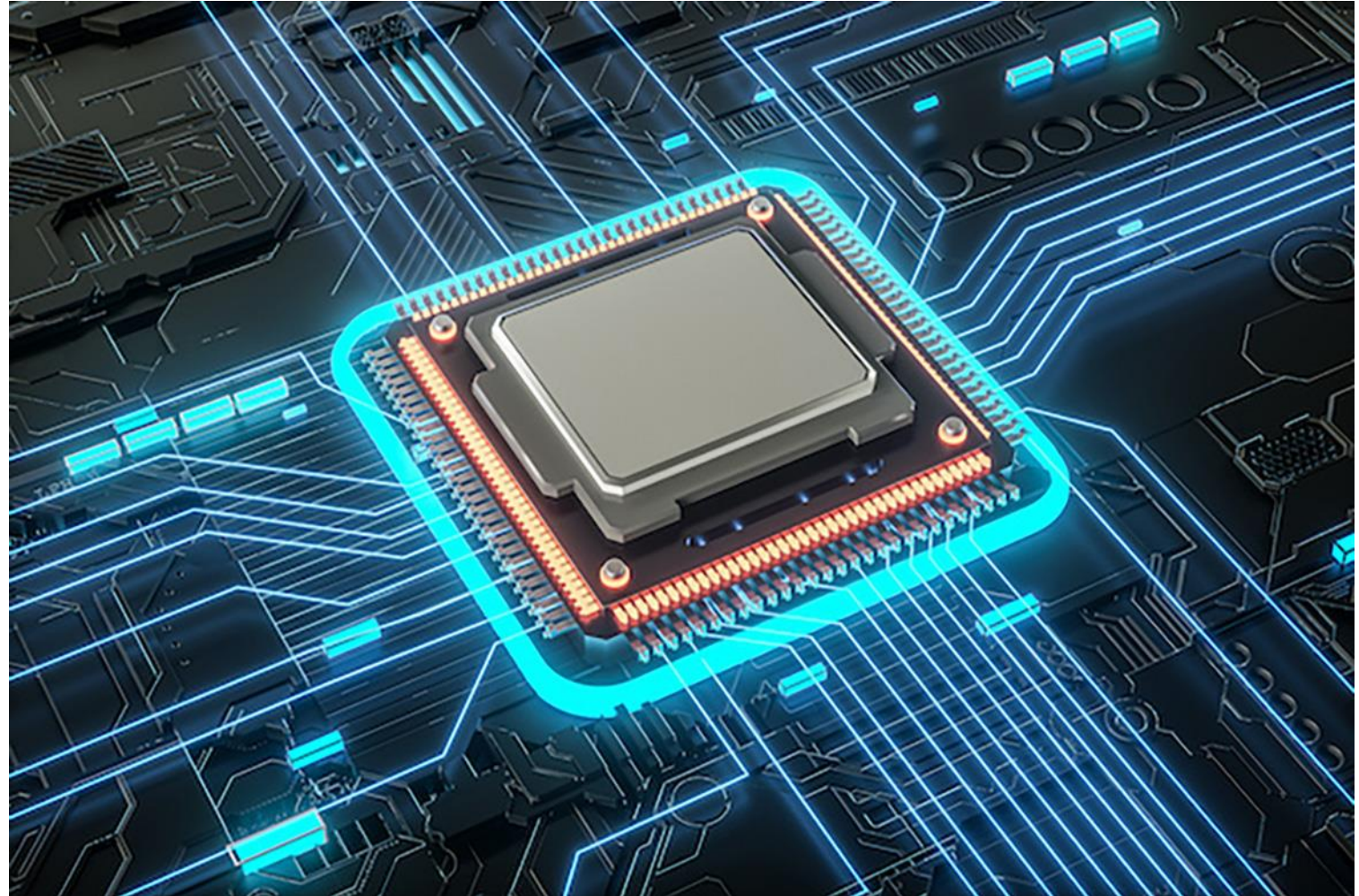
半導体受託製造の世界シェアは 台湾企業が6割以上を占める

※トレンドフォース調べ。2023年4~6月期のシェア



台日連携と言えばTSMC

半導体:「産業のコメ」



コロナ禍で半導体不足



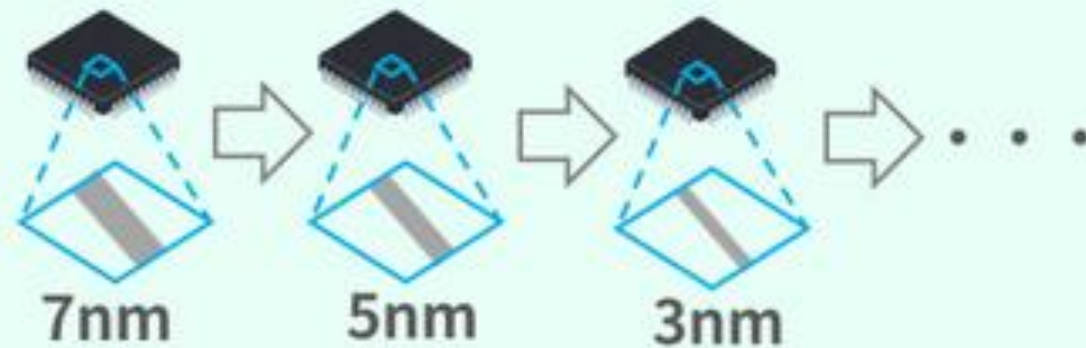
Taiwan Semiconductor
Manufacturing Company
= TSMC



TSMCの強さ

半導体製造ビジネスの王者

TSMCの経営戦略



なぜ日本に



日本半導体産業の完全復活+台湾半導体産業の優位性で世界をリード

日本の半導体産業
1988年:世界シェア50.3%
2019年:世界シェア10.0%

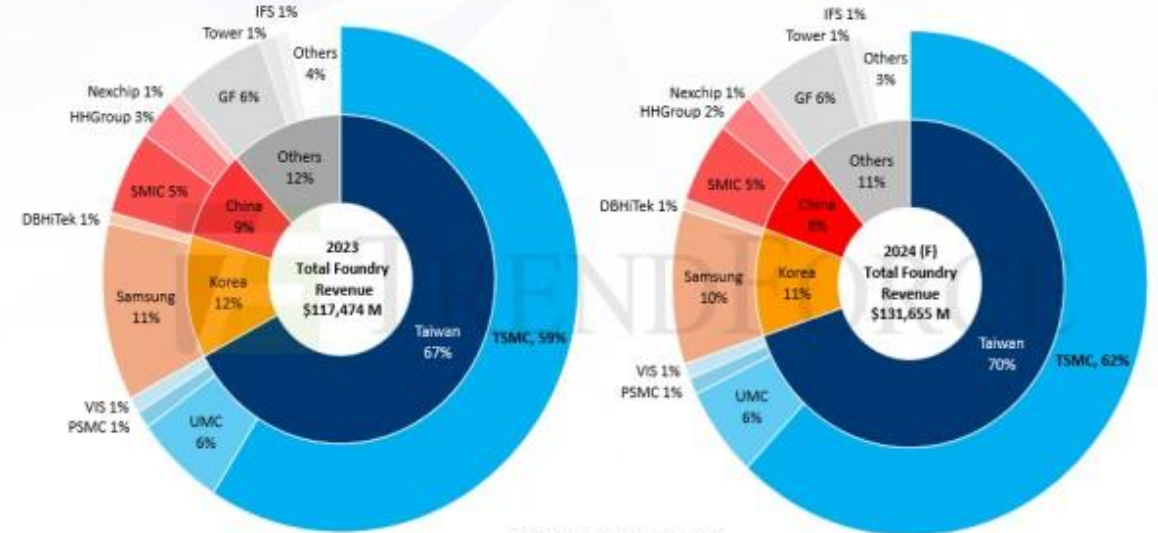


TSMCの半導体世界シェア62%
(2023-2024年)

世界及び日本半導体売上及び日本企業のシェア推移 (1985-2030)



図・2023~2024年全球晶圆代工营收占比分布



Source: TrendForce, Feb., 2024

出典:Trendforce

台湾企業に県への投資を呼びかけた



主辦方致詞

大分縣知事 佐藤 樹一良



連携モデル

サプライチェーン提携

OEM / ODM提携

システム統合

合併会社

販売提携

ターゲット市場



主な提携産業

電子および機械

精密部品

自動車部品

ICT

グリーン産業

日台アライアンスによる相互補完

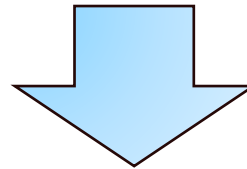
台湾企業の強み

- 安定下量産技術
- 低コストへの対応能力
- スピーディーな意思決定
- 多言語能力：
海外市場開拓に気後れしない



日本企業の強み

- 技術開発力：
先端技術と差別化技術
- 管理能力：
組織管理、品質管理
- 国際ブランドの知名度
- 品質に対する信頼度



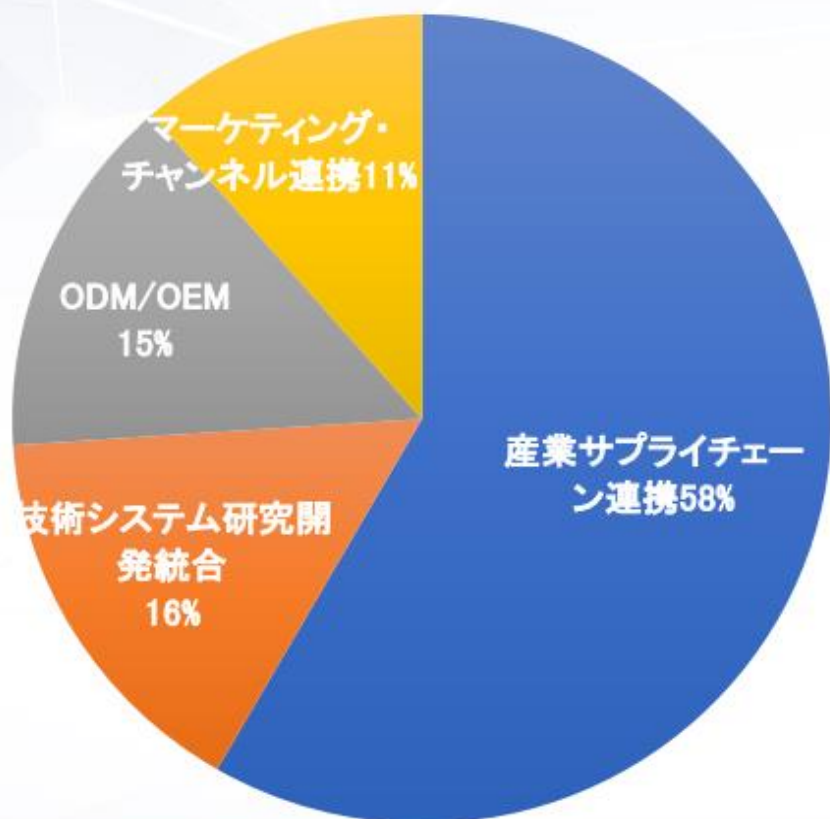
日台アライアンス

- 製造業での連携：日本は最先端の技術力があり、台湾は商品化能力や良質な製品の量産能力がある。両者の産業チェーンは相互補完関係にある。
- 製品の競争力向上
- 市場に需要に合わせた製品開発
- 両国企業にネットワークを総合利用下市場化開拓

Win-Winの関係を構築

台日第三国市場共同開拓プロジェクト 2017-2023 の連携モデル事例

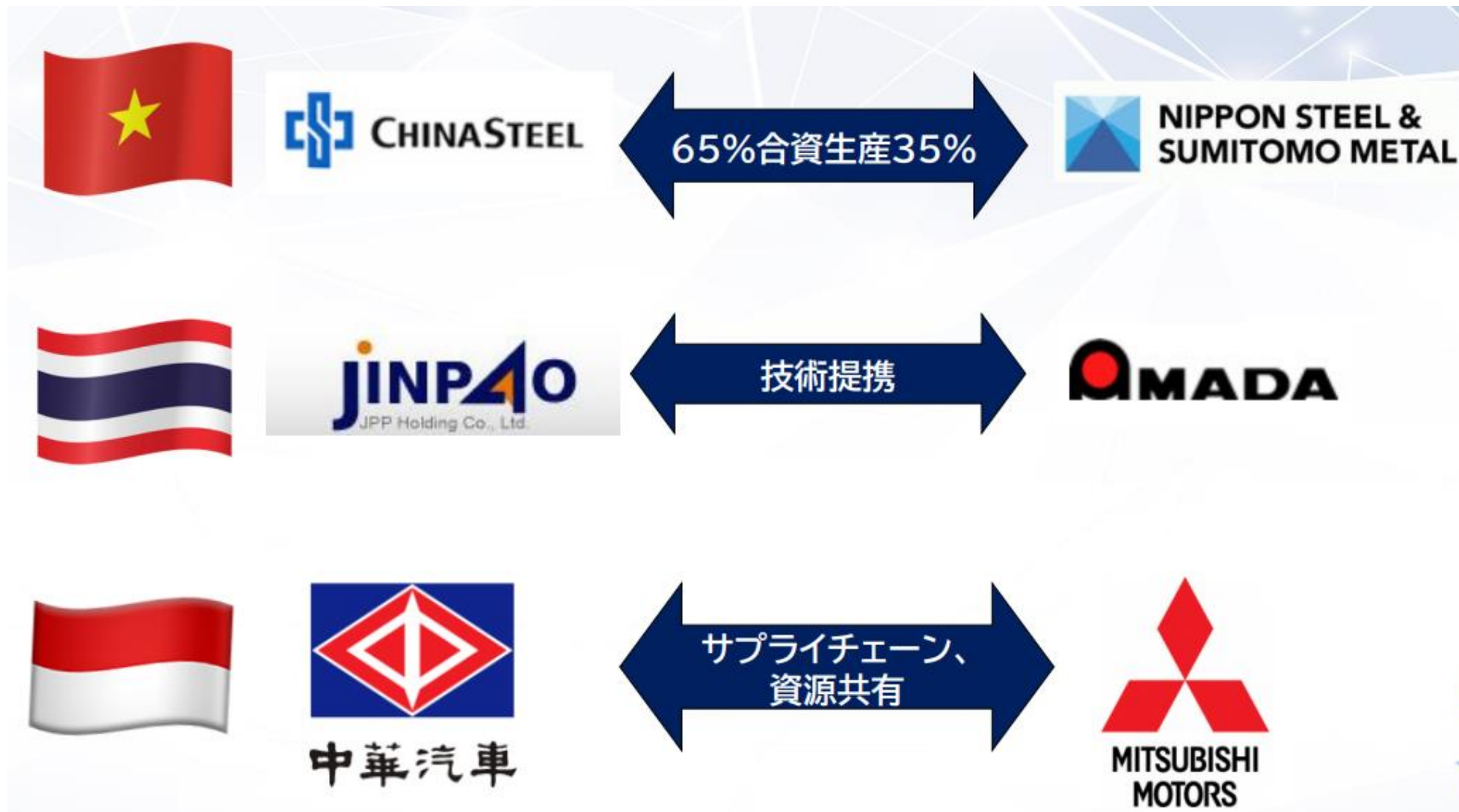
連携モデル分析



- 事例の過半数が**産業サプライチェーン関連の連携**で、自動車部品、電子部品、ICT等の産業が多い。
- 技術システム研究開発統合、ODM/OEM、マーケティング・チャンネル関連連携の割合はほぼ均等であり、それぞれ発展の可能性がある。

連携モデル	案件数計
サプライチェーン連携	56
システム統合	15
ODM/OEM提携	14
販売連携	12
合併会社	0
合計	97

東南アジアでの連携事例



台湾貿易センター



英語: Taiwan External Trade Development Council (TAITRA)

中国語: 財団法人中華民国對外貿易發展協會
(略称:「貿協」または「外貿協會」)

設立: 1970年7月1日

台湾政府經濟部(経済産業省に相当)及び各業界団体組合の支援により設立された公的非営利貿易振興機構。

日本貿易振興機構ジェトロ(JETRO)、大韓貿易投資振興公社(KOTRA)相当

理念: 台湾産業と世界の架け橋

企業の海外事業発展支援, 全世界への拠点拡充。
外国企業の台湾調達、対台湾投資及び技術協力提携サポート。

台湾貿易センター



- 国内外にて見本市を主催
- 海外企業の調達支援
- 台湾全体及び産業のブランディング
- 貿易情報提供、貿易情報誌の発行
- 国際貿易人材の育成
- 展示会場及び国際会議施設の運営
- DXとイノベーション



TIMTOS

☆☆① 台北国際工作機械見本市

TAIPEI CYCLE

☆☆ 台北国際自転車見本市



TaiSPO

☆☆ 台湾国際スポーツ・フィットネス用品見本市



TAIPEI AMPA

☆☆ 台北国際自動車及びオートバイ部品・アクセサリ見本市



AutoTronics Taipei

☆☆ 台北国際カーエレクトロニクス見本市



2035 E-Mobility Taiwan

☆☆ 台湾国際スマートモビリティ見本市



WOOD TAIWAN

☆☆ 台湾国際木工機械見本市



Giftnery & Culture Creative, Taipei

① 台北国際ギフト・文具及びクリエイティブ見本市



Fastener Taiwan

▲ 台湾国際ファスニング見本市



COMPUTEX TAIPEI

☆☆ 台北国際コンピュータ見本市

MEDICALTAIWAN

☆☆ 台湾国際医療及びヘルスケア見本市



FOOD TAIPEI BIO/PHARMATECH TAIWAN

☆☆ 台湾国際バイオ/製薬機械見本市



TAIPEI PACK

☆☆ 台北国際包装工業見本市



TAIWAN HORECA

☆☆ 台湾国際ホテル・レストラン及びケータリング産業見本市

④ 4/20-5/4



TAIWAN HORECA

◆ 6/14-6/17

☆☆ 台湾国際ホテル・レストラン及びケータリング産業見本市

Taiwan Int'l Home Improvement & DIY Show

◆ 7/21-7/23

① 台湾国際ホームインプローブメント&DIY展

TCFB

◆ 7/7-7/10

■ 台中国際銘茶・コーヒー・ベーカリー見本市



TAIPEI 2023 39th Asian Int'l Stamp Exhibition

◆ 8/11-8/15

① TAIPEI 2023 39th アジア国際切手展



TADTE

◆ 9/14-9/16

☆☆ 台北国際航空宇宙・防衛産業見本市



TIWW

◆ 9/20-9/22

① 台北国際ウォーターウィーク



Taiwan Innotech Expo

◆ 10/12-10/14

① 台湾国際イノベーション技術見本市



Energy Taiwan

◆ 10/18-10/20

☆☆ 台湾国際エネルギー見本市



TAITRONICS & AIoT Taiwan

◆ 10/25-10/27



☆☆ 台北国際エレクトロニクス見本市、
台湾国際AIoT見本市

④ 10/25-11/7



KAOHSIUNG FOOD SHOW

◆ 10/26-10/29

▲ 高雄国際食品見本市

④ 10/26-11/8

台湾貿易センター

国際展示会を開催

TAIPEI CYCLE 台北国際自転車展示会



NEWS

台湾エキスポで最新技術展示



Taiwan Excellence Awardsの主催

台湾エクセレンス賞は、台湾の經濟部（日本の経済産業省相当）が認めた優良な台湾製品に授与される賞。
1993年に創設され、研究開発・デザイン・品質・マーケティングの4項目で総合的に評価。

公式HP：<https://www.taiwanexcellence.org/jp>

Taiwan Excellence AwardsのPR

毎年、日本を含む世界各地で台湾エクセレンス賞のPRイベントを開催いたします。

去年は受賞商品の中から代表的な台湾ブランド20社111製品を「誠品生活日本橋」にて展示販売する。

（開催期間：2023年8月4日～10月9日）

今年は日本グッドデザインと共同で東京駅KITTE丸の内に台湾エクセレンス商品を体験するイベントを開催する。

（開催期間：2024年9月27日～29日）





業務デジタル改革に取り組む

コロナの影響で企業のDXは一気に加速し、AIと5Gなどのテクノロジーの重要性が高まっています。TAITRAも業務のデジタル化とイノベーションに力を入れております。

2021年4月にイノベーションハブを設置しました。また、デジタルテクノロジーセンターも開設。



TAITRA 日本の拠点

東京事務所：

〒102-0083

東京都千代田区麹町1-10 澤田麹町ビル3F

tokyo@taitra.gr.jp

TEL03-3514-4700 FAX03-3514-4707

大阪事務所：

〒559-0034

大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルO's棟520

osaka@taitra.org.tw

TEL. 06-6614-9700 FAX. 06-6614-9705

福岡事務所：

〒812-0011

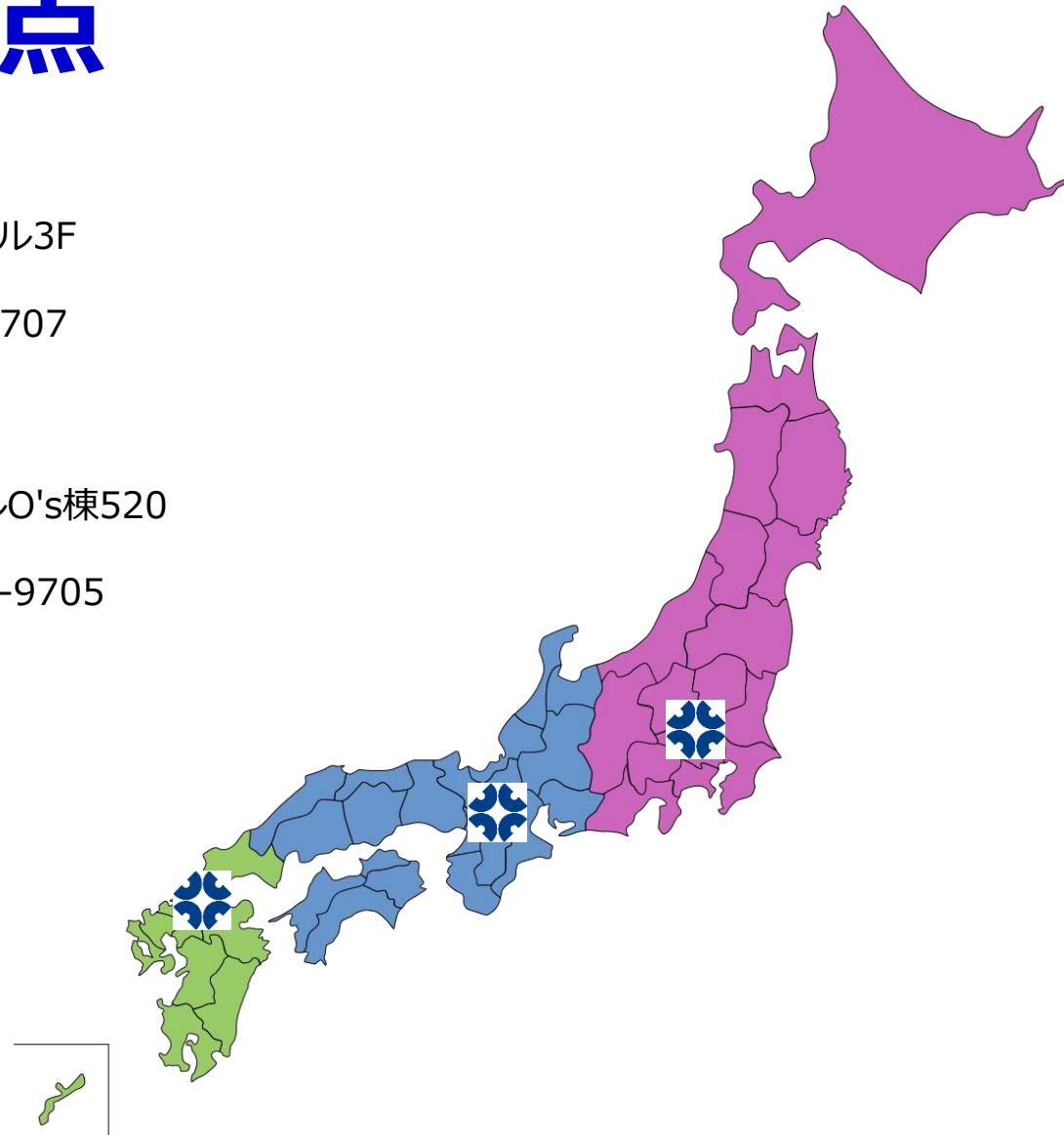
福岡市博多区博多駅前2-9-28

福岡商工会議所ビル7F

fukuoka@taitra.org.tw

TEL 092-472-7461

FAX 092-472-7463





SUMMARY

- 台日友好関係で更なる産業連携
- 補完関係でWIN-WIN
- 台湾、最適なビジネスパートナー



THANK YOU

世界に向かって歩こう

